

令和4年度

～開校11年目 新たなスタート～

学校案内

こころ つなぎ みち ひらく



校歌

作詞 西仙北の子どもたち
作曲 天野正道

一 自然の恵む この大地で

鍛えようよ 強い心

育てようよ 優しい心

元気に学ぶ わたしたち

大きく育てと鳥海山

ああ 西仙北小学校

二

希望あふれる このまちで

つなげようよ ふれ合いの輪

広げようよ 思いやりの輪

なかよく学ぶ わたしたち

豊かに育てと雄物川

ああ 西仙北小学校

枝垂れ桜も 清水も みんな好き

大杉 大綱 守りゆく

夢ふくらむ 学び舎

ああ 西仙北小学校



作者 秋田公立美術工芸短期大学
(当時) 准教授 坂本 憲信 氏

組み合わせると一つの円になる4つのパーツは4校の統合を意味し、より大きく発展し、さらなる充実を期する願いが込められている。また、4つのパーツは「西仙北」の「西」の文字を模した形で分割されている。そして、翼を広げた鳥のようなシルエットに見える構図をシンボルとしている。



双葉小学校



土川小学校

平成24年4月開校
よさが生きるクリエイティブな学舎



大沢郷小学校



刈和野小学校

大仙市立西仙北小学校

〒019-2112 秋田県大仙市刈和野字上ノ台322

TEL 0187(75)1014 FAX 0187(75)2770

E-mail nb-nishisensyo@edu.city.daisen.akita.jp

http://www.edu.city.daisen.akita.jp/~ns-nishisenbokusyo1/



校訓 ころ つなぎ みち ひらく

本校の校訓「ころ つなぎ みち ひらく」の目指すところは二つです。

- ①地域社会の将来を担う子どもたちに、思いやりの心や共に支え合う行動力を育むこと
- ②自分の夢に向かって、多少の困難に出会ってもあきらめず、よりよい解決の道を切り拓いていくたくましさを育むこと

これは、時代が変わろうとも求められる不易の真理であり、今後、一層必要とされる態度や行動力ではないかと思えます。(初代校長高橋勇治先生「開校式の校長あいさつ」より)

学校教育目標

思いやりの輪を広げ 元気に楽しく 本気で学ぼう

こんな姿を
目指します

児童の姿

- 思いやりと寛容な態度で、他者と関わろうとする子ども 【ころ】
- 何事にも真剣に取り組み、粘り強く課題解決できる子ども 【からだ】
- 主体的・協働的に学び、互いに高め合う子ども 【まなび】

教師の姿

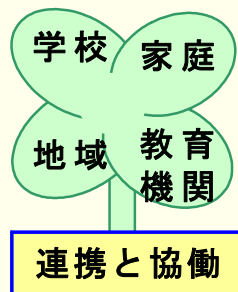
- 子どもの成長に責任と誇りをもつ教師
～自分を磨き 信頼される教師～
- 地域に学び、地域と共に歩む教師
～ひらき つなげる～

学校の姿

- 子どもの夢ふくらむ学校
～夢を育み みちをひらいていく～
- 子どもの安全・安心が保障される学校
- 地域に学び、地域を元気にする学校

【今年度の重点】

- (1) 「思いやりの心」と「健やか身体」の育成
 - ①「にしっこ活動（異学年交流）」で他を思いやる優しい心の育成
 - ②特別活動や道徳教育で培う自尊感情・自己有用感の醸成
 - ③読書活動と学習活動で豊かな心と学びを創る学校図書館の積極的活用
 - ④食育を含む自己管理能力を伸ばす健康教育の充実と明確な目標をもった体力づくりの実践
- (2) 「確かな学力」の向上を図るための指導方法の工夫
 - ①教科の特質に応じた見方・考え方を働かせた言語活動の位置付けと充実
 - ②『にしせんスタンダード』による「秋田の探究型授業」の深化と拡充
 - ③「主体的・対話的で深い学び」を視点とする授業改善への取組（理科・生活科を中心に）
 - ④効果的なICTの活用による個別最適な学び・協働的な学びの実現
- (3) 大仙教育メソッドを踏まえたキャリア教育の充実
 - ①キャリア教育で育成する基礎的・汎用的能力を踏まえたカリキュラムデザインの改善
 - ②社会的・職業的な自立に必要な基盤となる資質・能力の育成につながる体験活動の充実
 - ③「刈和野大綱米プロジェクト」を総合的な学習に位置付けたふるさと学習
 - ④西仙北地域学校協働本部を核とした学校間連携及び地域連携の取組



※四つ葉のクローバーは西仙北小のシンボル

- ・防災教育の充実 ・安全管理の強化
- ・西仙北地域子ども見守り隊（仮称）

安全・安心を守る

- ・目指す子どもの姿、現状等の共有（学校評価）
- ・地域学校協働本部、大仙メソッドによる連携

地域に開かれた学校づくり

研修



令和4年度 研究主題
自分の考えをもち、仲間と共に高まろうとする子どもの育成
 ～「主体的・対話的で深い学び」を視点とする授業改善を通して～
みんなでわかる！みんなにわかる！

めざす子どもの姿:「自ら学び、お互いの考えを認め、学びを深める子ども」

<研究の視点>

- (1) 「主体的・対話的な学び」の視点に立った授業づくりにおける観点の共有化
- (2) 「主体的・対話的な学び」の力を高める言語活動
- (3) 各教科での“探究”の姿勢

日課・行事

<日課表>

朝 学 習	8:15 ～ 8:30
朝 の 会	8:30 ～ 8:40
1 校 時	8:40 ～ 9:25
2 校 時	9:30 ～ 10:15
クローバータイム	10:15 ～ 10:35
3 校 時	10:40 ～ 11:25
4 校 時	11:30 ～ 12:15
給食・歯磨き	12:15 ～ 13:00
昼 休 み	13:00 ～ 13:20
清 掃	13:20 ～ 13:35
読 書	13:35 ～ 13:50
5 校 時	13:50 ～ 14:35
6 校 時	14:40 ～ 15:25
帰りの会	15:25 ～ 15:35

☆スクールバス発車

5校時→15:00 6校時→16:40



<学校行事>

【前期】

- 4月 新任式 前期始業式 入学式
全国学力・学習状況調査(6年)
※PTA学習参観①・PTA総会 中止
- 5月 地域訪問 交通安全教室 にっこ集会
運動会 避難訓練①(地震)
- 6月 新体力テスト 開校記念日 修学旅行(6年)
保呂羽山体験学習(5年) プール清掃
- 7月 PTA学習参観② にっこ活動
保護者面談
- 9月 学習発表会
- 10月 避難訓練(火災)② マラソン・なべっこ
前期終業式

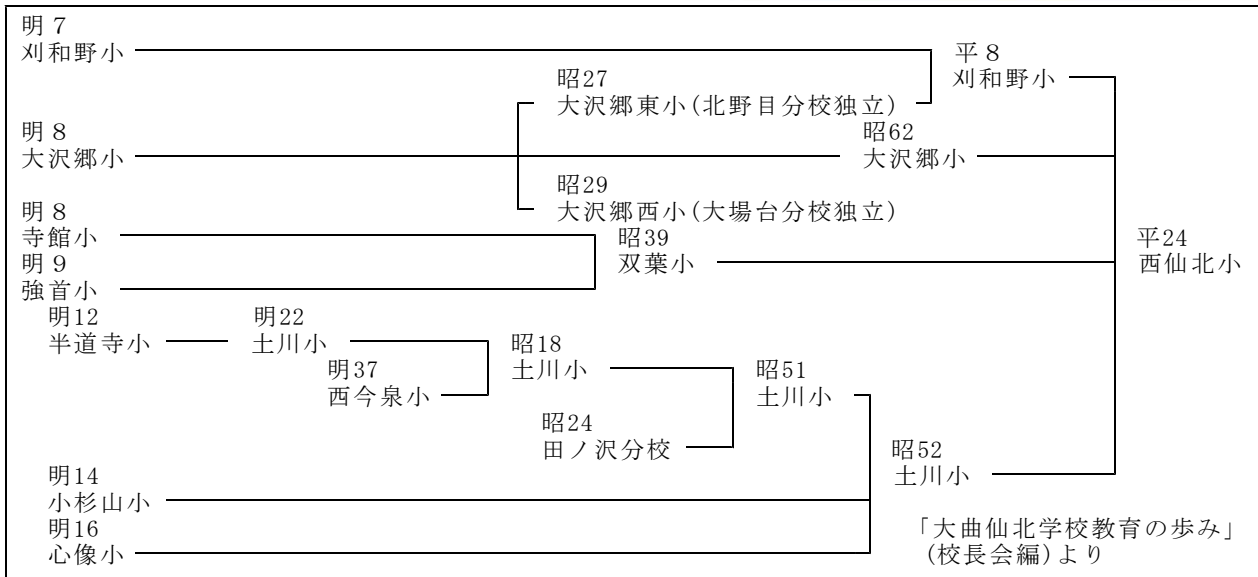
【後期】

- 10月 後期始業式 芸術鑑賞会
 - 11月 祖父母参観日 避難訓練③(不審者対応)
 - 12月 県学習状況調査(4, 5, 6年)
PTA学習参観③ にっこ活動
 - 1月 スキー学習 大綱学習(4年)
 - 2月 避難訓練④(火災) PTA学習参観④
 - 3月 6年生ありがとうの会 卒業式 修了式
- <通年> 刈和野大綱米プロジェクト(主に5年)
 ※予定 開校10周年記念事業

学校の概要

1 学校の歴史

※ 4 校の歴史を図で示すと次のとおりです。



2 スクールバス

路線	地域	バス	児童(人)
正手沢線	旧大沢郷小学区	1台	9
坂繋線	旧大沢郷小学区	1台	6
立倉線	旧大沢郷小学区	1台	15
強首線	旧双葉小学区	1台	30
木売沢線	旧双葉小学区	1台	26
杉沢線	旧土川小学区	2台	22
鬼頭線	旧土川小学区	1台	13
秋通線	旧刈和野小学区	1台	15
計		9台	136

3 学年・学級

(人数)

学級	男子	女子	計	PTA会員
1年松組	10	20	30	14
2年松組	20	15	35	25
3年松組	18	14	32	22
4年松組	12	9	21	17
4年竹組	12	9	21	16
5年松組	11	9	20	16
5年竹組	10	9	19	19
6年松組	9	15	24	24
6年竹組	10	14	24	24
ゆり組	1	3	4	3
もも組	2	0	2	2
さくら組	0	1	1	1
すみれ組	1	0	1	1
計	116	118	234	184

(R4.5.1現在)

4 教職員一覧

担任等	氏名	PTA担当
校長	山信田 浩	副会長
教頭	仙北 和美	事務局
主任主査	八文字 隆	事務局
養護教諭	藤田 瑞穂	環境整備部
教育専門監	富樫 朋哉	
教務主任	古屋 勝彦	総務部
1松担任	木村 果林	総務部
2松担任	草 彌 由紀子	環境整備部
少人数学習担当	相澤 比呂子	
3松担任	寺村 尚子	保健体育部
4松担任	黒川 美喜子	研修部
4竹担任	佐々木 史子	生活安全部
5松担任	後藤 明子	保健体育部
5竹担任	近 日奈子	保健体育部
6松担任	杉山 有美	研修部
6竹担任	柳田 健	生活安全部
専科担当	今野 紀子	
ゆり組担任	長谷川 理沙	総務部
もも組担任	小田島 美似子	生活安全部
さくら組担任	福田 和子	環境整備部
すみれ組担任	鈴木 節子	研修部
学校生活支援員	伊藤 哉子	
学校生活支援員	三浦 佳織	
学校生活支援員	黒川 紫保	
技能主査	堀江 正浩	
校務員	斎藤 久美子	